

確認



矛盾 「韓非子」より

漢字

1 漢字の読み

読み仮名を横に書きなさい。

は 漢出漢字  
ア 漢出漢字  
イ 漢出漢字  
ウ 漢出漢字

- ① 矛 盾
- ② 韓 非 子
- ③ 切 り 離 す
- ④ 陣
- ⑤ 堅 い
- ⑥ 突 き 通 す
- ⑦ 大 和
- ⑧ 優 れ る

2 漢字の書き

漢字に直して書きなさい。

- ① ( ) を張る。
- ② 話が ( ) する。
- ③ 針を ( ) き通す。
- ④ 車両を切り ( ) す。

教科書の要点

1 故事成語 ( ) に教科書の言葉を書き入れなさい。

教 p.14

- ① 昔の中国の有名な話から生まれた短い言葉を ( ) という。
- ② 「 ( ) 」は、現代では、つじつまが合わないことを意味する言葉として使われている。

「韓非子」の「矛盾」の授業

送り仮名は歴史的仮名遣いそのまま、片仮名を平仮名にする。

例 嘗し之曰く 之を嘗めて日はく

付麗語(動詞・助動詞)に当たる漢字は⑥にする。

例 「吾が盾の堅きこと、能く破るもの莫きなり」と。

↓ 「吾が盾の堅きこと、能く破るもの莫きなり」と。

\* 自立語に当たる漢字は漢字のままにする。

3 内容理解 ( ) に教科書の言葉を書き入れ、「矛盾」の内容をまとめなさい。

教 p.14~145

	盾	矛
特徴	堅い	① ( )
商人の売り文句	⑥ ( ) もの はない。	どんなものでも突き通す。
つじつまが合わない点	商人が売っている盾を矛で突いた場合、売り文句のどちらかが成り立たなくなる。	



要旨

楚の国の商人が、盾と矛を、何でも防く盾と何でも突き通す矛と兼めて売っていたが、ある人にその矛でその盾を突いたらどうなるかと尋ねられ、「ア 答えられなかった イ うまく返答した」。この話から「矛盾」という言葉が生まれた。このように昔の(ア 日本 イ 中国)の話から生まれた短い言葉を故事成語という。

学習のねらい

- 漢文の読み方のルールを学び、故事成語の意味を理解しよう。
- 故事成語の意味を知り、正しく使えるようになろう。

2 漢文の読み方 ( ) に教科書の言葉を書き入れなさい。

教 p.17

〈漢文の書き表し方〉

漢文を日本語のように読むために、次のような書き表し方をする。

① ( )	● 漢文に送り仮名や、読む順番を表す送り点を付けたもの。
② ( )	● 訓読文を、読む順番に従って漢字仮名交じりで書き改めたもの。

送り仮名 漢字の右に片仮名を付ける。歴史的仮名遣い。

送り点 漢字の左に付ける。

〈送り点の種類〉

主な送り点には、次のようなものがある。

③ ( )	● 下の二字から、すぐ上の一字に返って読む。 例 嘗し之曰く 之を嘗めて日はく ② ① ③
④ ( )	● 二字以上、下から返って読む。 例 嘗し其矛曰く 其の矛を嘗めて日はく ③ ① ② ④

4 故事成語 ( ) から言葉を選び、書き入れなさい。

① ( )	意味 詩や文章の表現を何度も繰り返し直すこと。 由来 唐の詩人賈島が詩の一節を「僧は推す月下の門」と「僧は敲く月下の門」のどちらにするか悩んでいたことから。
② ( )	意味 少しの違いはあるが、本質的には同じであること。 由来 戦場で五十歩逃げた者が百歩逃げた者を笑ったとしたらどうかと孟子が梁の恵王に言い、隣国の政治と大差ないことを論じたことから。
③ ( )	意味 絶対に失敗できず覚悟で事に当たること。 由来 漢の韓信が敵と戦ったときに、わざと川を背にして陣取り、味方に決死の覚悟をさせて戦い、敵を破ったことから。
④ ( )	意味 あつても役に立たない余計なもの。 由来 楚の国で、蛇の絵を描く競争で、早く描きあげた者が足まで描いて負けたことから。

背水の陣 五十歩百歩 蛇足 推敲



なるかただらうと思つたのだ。  
 ・書き方…「子になりたまふぐき人なり。」の現代語に当  
 たる部分を「……」で終わるまじりにまとめる。

70ページ 読解

- ① 1 ③ウ ④だてまひだまら (剛だてまひだまら)  
 2 帝  
 3 イ  
 4 あわてぬまほし  
 5 ウ  
 ② 1 ③いともし ④ものおもひ  
 2 Aまこと Bむひんだ  
 3 天人  
 4 エ  
 5 例①翁たちを気の毒だ、むひんだと思つていた気持ちがあ  
 くなつた。  
 例②翁たちを思いやる気持ちがあなくなつた。  
 6 例物思ひがなくなつたから。  
 7 の・を

① 3 「朝廷に御文奉りたまふ(帝にお手紙をせしあげなされる)」と  
 あるので、かぐや姫が手紙を書いた相手は、帝である。アは、手  
 紙を書いた相手が間違っている。ウ・エは、心が変わってしまう  
 のは、天の羽衣を着たときなので、「羽衣を脱いで」という部分  
 も違っている。  
 4 現代語訳から、いろいろな態度と対照的な様子を養う言葉を  
 探し、それに対応する古文の言葉を見つけるとよい。「いみじく  
 静かに」も意味としては合っているが、指定された字教と合わな  
 いため答えとはならない。  
 5 **重要** かぐや姫は、帝の悲しみを少しでも慰めようと思ひ、心

を込めて手紙を書こうとしている。この手紙の重要性を分からせ  
 ちうとして「もの知らぬことなだまひを。」と言つたのである。

- ② 5 **記述対策**  
 ・書き方…「天の羽衣を着せられる」とあるので、「天  
 の羽衣うち着せ奉りければ」の後の部分に注目する。  
 ・書き方…「翁たちを、気の毒だ、むひんだと思つていた気  
 持ちもなくなつてしまつた」の部分を使つて書く。「翁だ  
 ちに対して人間らしき気持ちがあなくなつた」などの読解も  
 正解である。問題文に「翁たち」という言葉を使つて、  
 と指示があるので、「翁たち」を必ず入れる。  
 6 現代語訳の「物思ひがなくなつてしまつたので」と理由を示し  
 ている部分に注目する。

矛盾「韓非子」より

72ページ 読解

- 漢字**  
 ① ①むじゆん ②かんひし ③ま・はち ④しん ⑤かた  
 ⑥つ・とほ ⑦やまこ ⑧まく  
 ② ①陣 ②矛盾 ③衆 ④難  
**教科書の言葉**  
 ① ①故事成語 ②矛盾  
 ② ①訓読文 ②書き下し文 ③し点 ④一・二点 ⑤耳伝名  
 ③ ①鋭い ②突き通す  
 ④ ①淮敵 ②五十歩百歩 ③背水の陣 ④戦況  
**読みまじり** (順に)ア・イ

74ページ 読解

- ① 1 (1) 盾  
 (2) (楚の國の人に) 盾と矛とを売る者  
 2 イ 3 ウ

- 4 例こんなものでも突き通すといことじ。  
 5 読み方…し 意味…あなた  
 6 イ  
 7 例「盾と矛の説明のじつまが合わないことを指摘されて  
 しまつたから。  
 例「自分の盾と矛の語が、どちらを正しいといこととはあ  
 りえないと分かつたから。  
 8 エ・オ (順不同)  
 ② ①陣は推す且下の門 ②韓非人を待たず  
 ③吾國は一見に如かず。  
 ③ 1 ①イ ②ウ ③エ ④オ ⑤ア  
 2 ①杜撰 ②杞憂 ③四面楚歌

① 1 「盾と矛とを売る者が、「之」を自説して言つた言葉が「吾が盾  
 の堅きこと……」である。したがつて、「之」は「盾」を指して  
 いる。  
 2 書き下し文から、「楚其矛曰は、[③][④][④][④]の  
 順で読むことが分かる。「楚」の字は三番目に読むので、返り点  
 が付くのだと分かる。更に「矛」の後に「楚」を讀むことから、  
 二字以上の字に返つて読む一・二点が付くと分かる。したがつて、  
 正解はイである。  
 3 「利」という漢字には、「よく切れる、鋭い」という意味がある。  
 「鋭利」という熟語は、同じ意味の漢字を重ねた熟語である。  
 5 漢文における「子」には、「子孫」「男」などの意味があるが、「君  
 あなた」と男性を呼ぶときの敬称としても使われる。  
 6 **重要** 「何如」で「いかに」と読み、「どうなるか、どうであ  
 るか、どんなであるか。」という意味である。「如何」と上を人  
 れ替へても、同じ読み方をする。

7 **記述対策**  
 ・書き方…ある人が言つた「あなたの矛で、あなたの盾を突  
 いたら、どうであるか。」という質問の答えは、「盾が防ぐ」  
 か「矛が突き通す」かのどちらかになり、そうすると、矛  
 と盾の宣伝の言葉のどちらかが嘘になる。このように、売つ  
 ている人が、ありえない説明をしていたことを押さえる。  
 ・書き方…矛と盾の説明がじつまが合わないこと、あるいは  
 両立しないことが書いてあれば正解。

- ② ②「不」は、「す」と読み、助動詞なので書き下し文では平仮名に  
 直す。  
 ③ 1 ④「楚翁が馬」は、次のような故事から生まれた言葉である。昔、  
 老人の馬が逃げてしまつたが、すぐにその馬がりつはな馬を連れて  
 帰つてきた。老人の息子はその馬に乗り、落ちてけがをしたが、  
 そのおかげで戦争に行かず、死なずにすんだ。幸福に思えても不  
 幸を招くことがあり、不幸に思えても幸福を招くこともあるとい  
 う話である。現在では、人生の幸不幸は予測ができないという意  
 味で使われる故事成語である。  
 2 ①「杜撰」は、物事のやり方が適当で、手抜きが多いことをい  
 う。②「杞憂」は、余計な心配や取り越し苦労をするという意味  
 である。③「四面楚歌」は、四方を敵に囲まれて孤立した状態を  
 いう。

読解と報告の文章を書く④ 日本語検定4 語の意味と文脈・多読語

76ページ 読解

- 漢字**  
 ① ①かりしやく ②つらそく ③ごか  
 ② ①解状 ②瘡  
**基本問題** 読解と報告の文章を書く  
 ★ 1 生徒・保護者  
 2 例①重子のこと案は細かいんですけど